



ウォーキン・ホイールズ

ドッグカート

取扱説明書



らせん階段 TEL 0798-67-8419



Handicapped-Dogs.jp

<http://handicapped-dogs.jp>

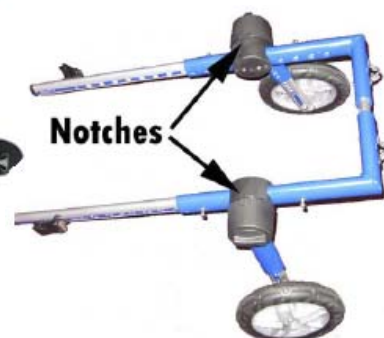
e-mail: info@handicapped-dogs.jp



ウォーキン・ホイールズ 取扱説明書

1. 安全に、正しく、お使いいただくために 2ページ
2. ウォーキン・ホイールズのパーツを確認する 3ページ
3. 組み立て順序、簡単ステップガイド 4ページ ~ 8ページ

1	フレームのセッティング
2	ナックルの位置調整
3	ハーネスのセッティング
4	レッグ・リングの取り付け
5	レッグ・リング(標準)と、リア・リフトハーネス(別売り)
6	ハーネスとウォーキン・ホイールズ・カートの連結
7	腹ベルトの取り付け
8	フィッティング・バランスの調整
9	ネジで各部を固定する
※	その他の説明



らせん階段 TEL 0798-67-8419



Handicapped-Dogs.jp

<http://handicapped-dogs.jp>

e-mail: info@handicapped-dogs.jp

1. 安全に、正しく、お使いいただくために

- ◆ スペースに余裕のある場所で、ウォーキン・ホイールズの装着をお試しく下さい。
- ◆ 最初に、愛犬がハーネスをつけることに慣れるようにしてから、ウォーキン・ホイールズのフレームとハーネスを連結してください。
- ◆ 愛犬が嫌がったり、驚いたりした場合は、一旦取り外して落ち着きを取り戻してから再度装着するようにしてください。
- ◆ 愛犬が動かない場合は、おやつなどで前進するように誘導してください。
- ◆ 愛犬の動き方がおかしい場合は、ハーネスの締め付け具合、フレームの長さや巾、車輪の高さ、傾斜角度などを再調整してください。
- ◆ 最初は、短時間の装着を繰り返し、徐々に慣らすようにしてください。
- ◆ ウォーキン・ホイールズは、運動させながらのリハビリを目的として設計されていますので、装着したまま伏せはできません。

(※ 通常、装着したままの小用、用便は可能です。)

概して動物は、動き出す時に「後肢」を使い、止まる時に、「前肢」を使います。そのため、ウォーキン・ホイールズ を装着した初期の段階では前進方向よりも、後退方向に動く傾向がありますので、飼い主さんが愛犬の前側に位置して、おやつなどで愛犬が前進するように誘導するようにしていただくと、徐々に前肢を動かして前進するコツを愛犬が体得していきます。



2. ウォーキン・ホイールズのパーツを確認する

ウォーキン・ホイールズを組み立てる前に、以下のパーツが揃っているかご確認ください。



フレーム



レッグリング



フロントハーネス



車輪と車軸



後脚用ストラップ



つり紐 (大型犬用のみ)



トートバッグ



ボディ用ストラップ

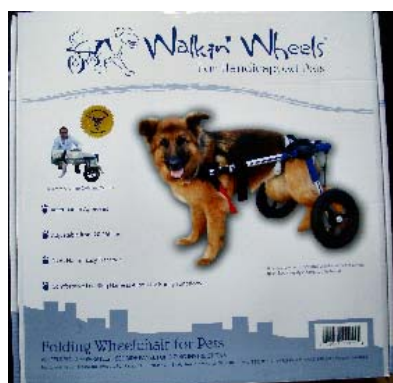


マニュアル

リアコネクター &
レングス・エクステンダー #1
and #2 for smaller dogs, #3 and #4
for large dogs.

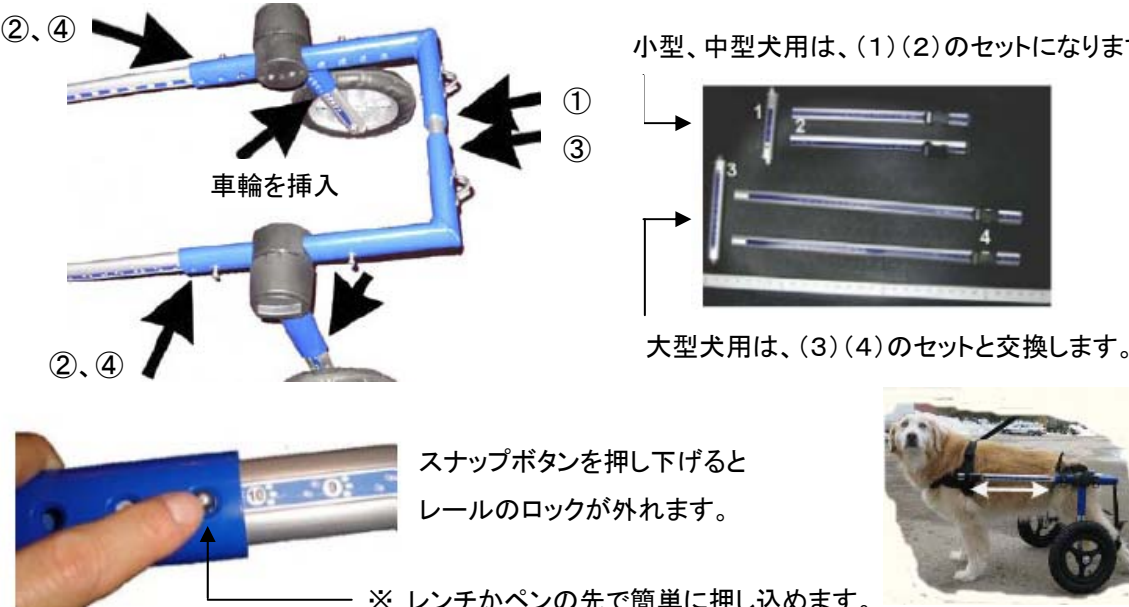


ウォーキン・ホイールズには、小型、中型犬用のリア・コネクターとエクステンダーが最初からフレーム(青色)内に挿入されており、すぐに使えるようにセットされています。大型犬用の場合は、予備のコネクターとエクステンダーが交換用として同梱されています。スナップボタンを押し込んで、コネクターとエクステンダーを抜き取り交換することができます。



3. 組み立て順序、簡単ステップガイド

ステップ(1) フレームのセッティング



②、④

車輪を挿入

①
③

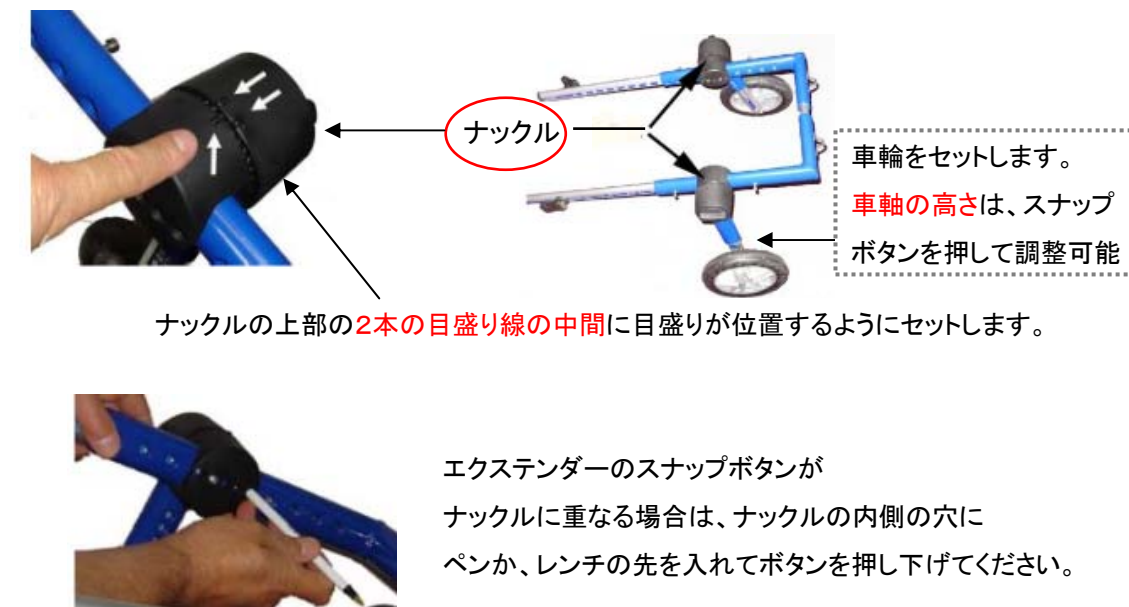
小型、中型犬用は、(1)(2)のセットになります。

大型犬用は、(3)(4)のセットと交換します。

スナップボタンを押し下げると
レールのロックが外れます。

※ レンチかペンの先で簡単に押し込めます。

ステップ(2) ナックルの位置調整



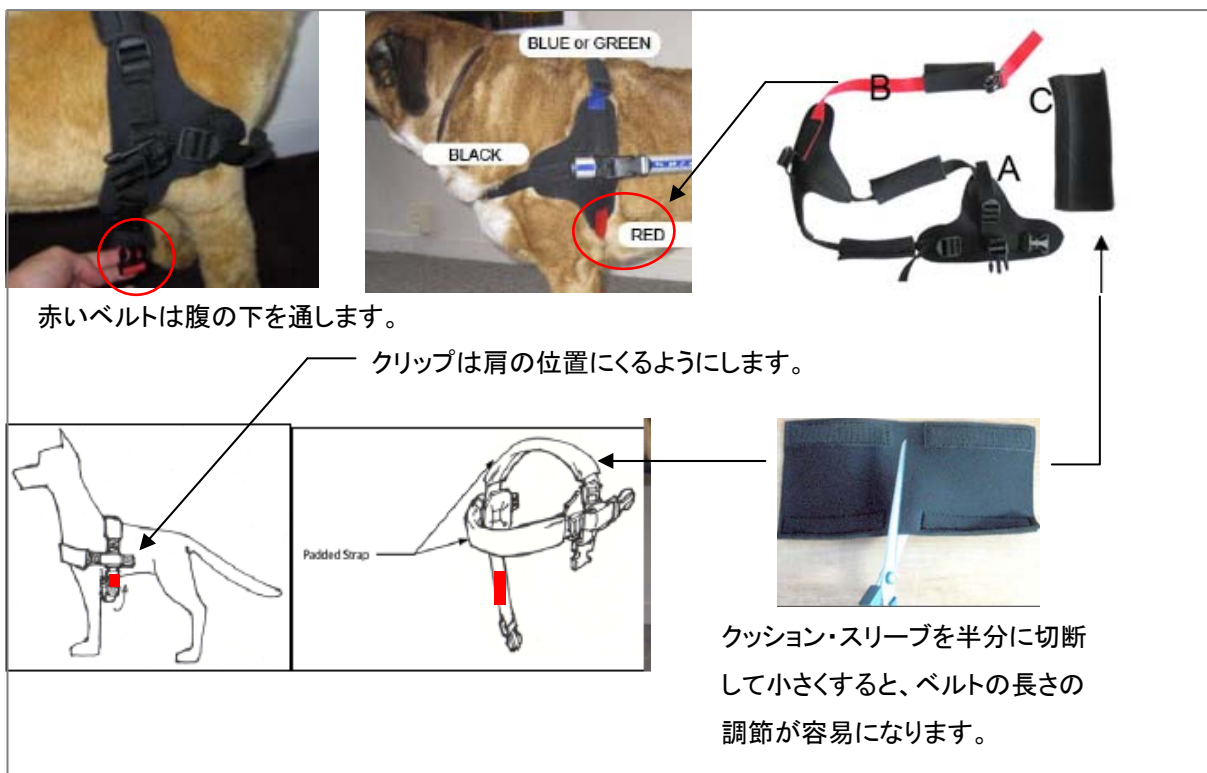
ナックル

車輪をセットします。
車軸の高さは、スナップ
ボタンを押して調整可能

ナックルの上部の2本の目盛り線の間目盛りが位置するようにセットします。

エクステンダーのスナップボタンが
ナックルに重なる場合は、ナックルの内側の穴に
ペンか、レンチの先を入れてボタンを押し下げてください。

ステップ(3) ハーネスのセッティング



赤いベルトは腹の下を通します。

クリップは肩の位置にくるようにします。

クッション・スリーブを半分に切断して小さくすると、ベルトの長さの調節が容易になります。

ステップ(4) レッグ・リングの取り付け



リングは弛ませないように、右のように少しきつめに張ります。

長すぎる時は、ベルトを切らずに外側のゴムチューブだけを注意して切って調節してください。

愛犬のおしりにベルトを十字掛けてクリップをフレームについているピンにはめ込んで、上へ引き上げるとロックされます。

※ ロックを解除する時は、クリップに指をかけて引き下げます。

ステップ(5) レッグ・リング(標準)と、リア・リフトハーネス(別売り)



標準装備のレッグ・リング

上から見た写真



別売りのリア・リフトハーネスは、
愛犬の後部への負担を軽くし
より心地よくサポートします。



サイズ: S, M, L

ステップ(6) ハーネス と ウォーキン・ホイールズ・カートの連結



フレームのエクステンダーの先端を、**ハーネスのループ**に
通してから、**クリップ**をカチッと音ができるまではめ込みます。



フレームの左右のエクステンダーが床面に水平になるようにセットします。

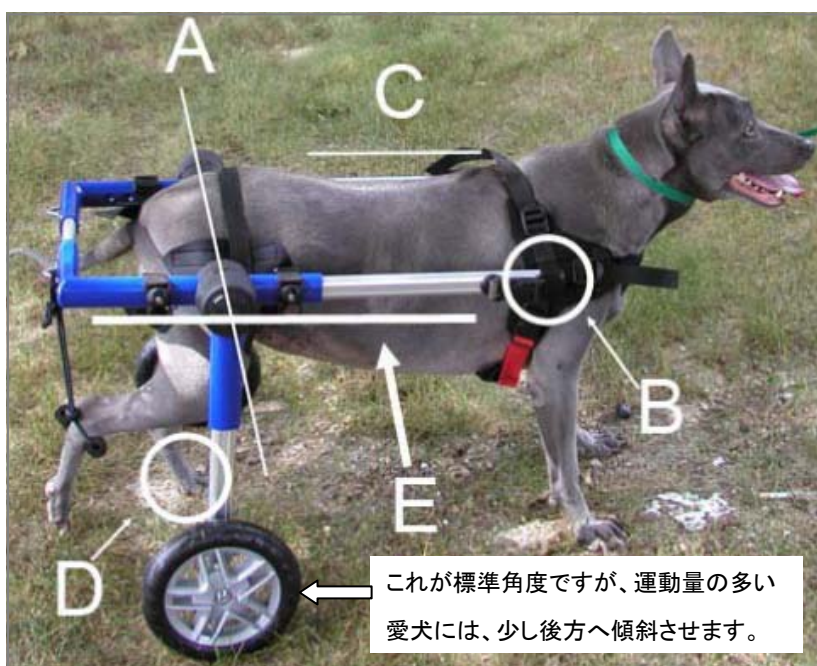
ステップ(7) 腹ベルトの取り付け



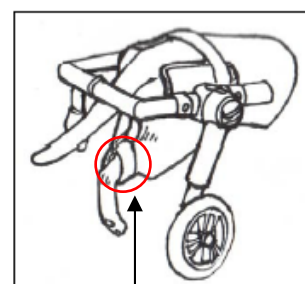
愛犬の胸が長い場合や、体重が重い場合は
腹ベルトを利用すると負担が軽くなります。
長さはマジックテープで調整できます。



ステップ(8) フィッティング・バランスの調整



これが標準角度ですが、運動量の多い
愛犬には、少し後方へ傾斜させます。



フレームの後部のフックに
後肢用のストラップを付けます。

※ 肢の先が地面に接触し
ないように長さを調節
してください。



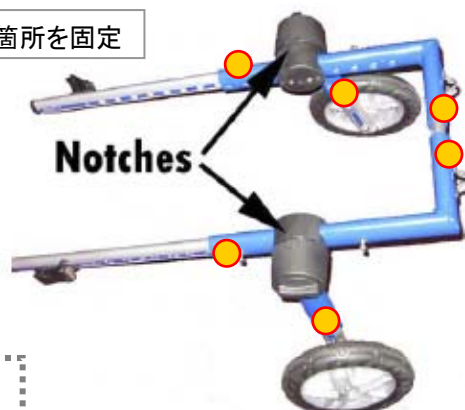
- (A) ナックルは、おしりの位置にくるようにします。
- (B) クリップは、肩の高さにくるようにします。
- (C) 背中中は、まっすぐになるようにします。
- (D) 後肢が少し動く場合は、軽く接地するか少し浮く感じにします。
- (E) フレームのエクステンダーは、地面に水平になるようにします。

※ 車輪の取り付け角度は、活動的な愛犬の場合は少し後方へ傾斜させてください。

ステップ(9) ネジで、各部を固定する



6箇所を固定



ウォーキン・ホイールズを愛犬に何度か装着してみて
フィッティング具合のバランス調整ができましたら
付属のカップ・スクリュー(6個)で各部を固定します。
各部を固定すると、ガタガタという音が鳴り止みます。

※ 各部の長さを再調整する場合は
ネジを緩めてから行ってください。

その他の注意点



腹ベルトは、エクステンダーに通し付属の細ひもを
クリップ部分に引っ掛けると、位置がずれません。



ベルト類は長めになっていますので、
必要に応じて位置を調節してください。

ベルト類が長すぎる場合は、適度の
長さで切断して切断面をライターの火で
あぶっておくと、もつれてきません。



Handicapped-Dogs.jp

8 ページ

<http://handicapped-dogs.jp>

e-mail: info@handicapped-dogs.jp